

総務文教常任委員会審査日程（オンライン）

開議日時：令和2年12月4日（金曜日）午前10時

場 所：議事堂大会議室（オンライン開催）

開議

1. 議案審査（総務部、消防本部所管）

議案番号	件名	備考
議案第67号	取手市火災予防条例の一部を改正する条例について	
議案第74号	取手市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定の取消しについて	

2. 付託議案外質疑（総務部、政策推進部、財政部、消防本部等所管）（事前通告）

3. 付託議案（総務部、消防本部所管）の委員間討議（申し出のあった議案について）

4. 休憩（執行部入れ替え）

5. 議案審査（教育委員会所管）

議案番号	件名	備考
議案第65号	（仮称）取手市立博物館建設基金設置条例及び（仮称）取手市立博物館建設審議会条例の廃止等に関する条例について	
議案第66号	取手市放課後子どもクラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	
議案第73号	指定管理者の指定について	

6. 付託議案外質疑（教育委員会所管） ※7～9で行う付託議案外質疑の議題以外に限る。（事前通告）

7. 付託議案外質疑（学校給食のあり方について） ※質疑時間5分

8. 付託議案外質疑（山王小学校における特色ある新しい学校教育について） ※質疑時間5分

9. 付託議案外質疑（取手グリーンスポーツセンター第一体育室床補強工事について） ※質疑時間5分

10. 付託議案（教育委員会所管）の委員間討議（申し出のあった議案について）

11. 請願審査

整理番号	件名	備考
請願第11号	藤代小学校学童トイレ設置に関する請願	請願者発言
請願第12号	核兵器禁止条約の早期批准を求める意見書提出を求める請願書	請願者発言

12. 付託議案外の委員間討議（申し出のあった事件について）

（執行部退席）

13. 当委員会によるオンライン意見交換会時のご意見・ご要望について

14. 当委員会の任期中における主要な調査事項「防災・減災」の進め方について

15. その他

16. 散会

※審査は議案番号順に行いますが、審査状況により変更となる場合があります。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、議案質疑・通告のあった議案外質疑に係る原則副参事職以上のみ、かつ、自己の所管業務に関する部分に限ってのみの出席をお願いします。

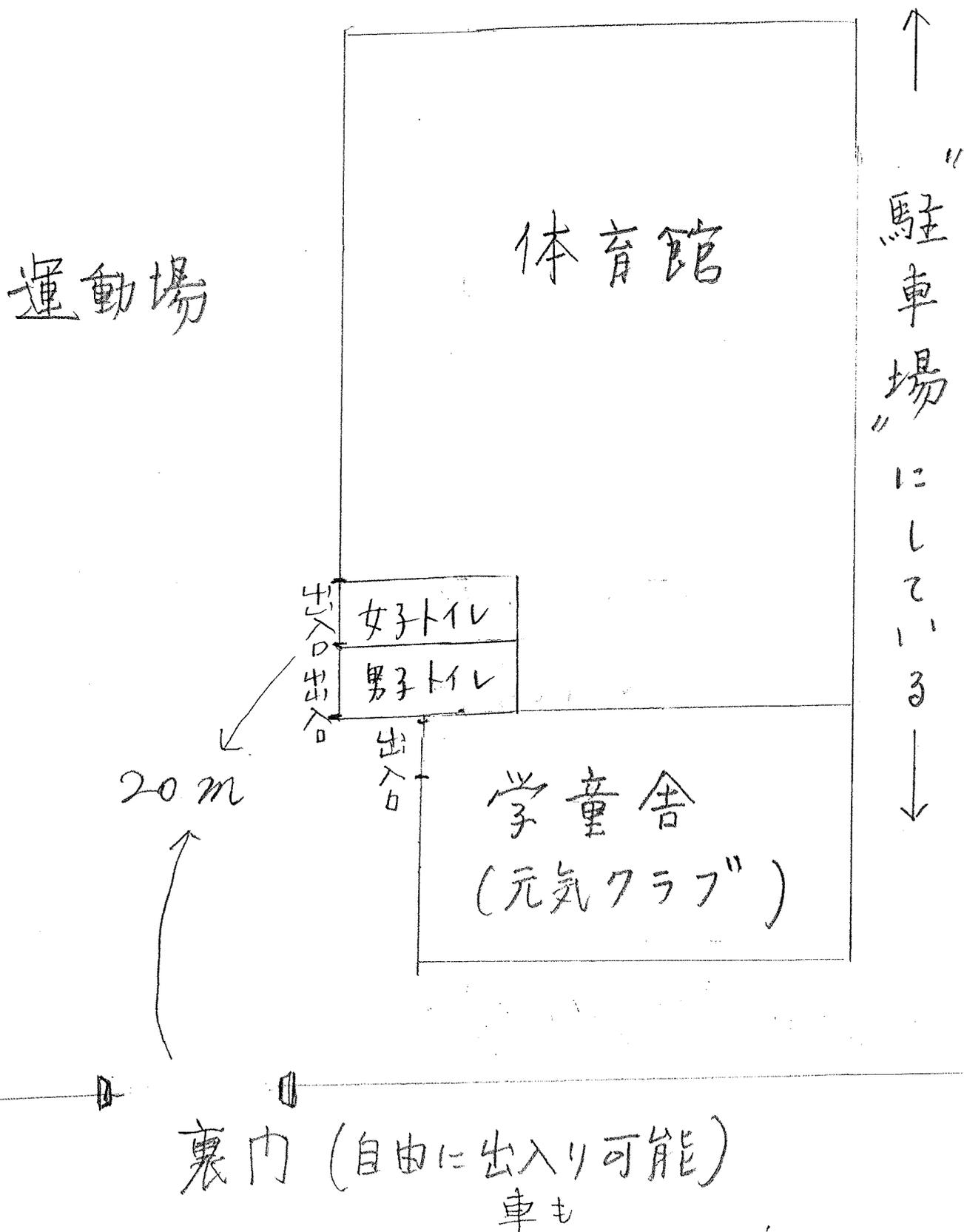
※令和2年11月30日の議員全員協議会の報告事項のうち、「（仮称）取手市立博物館建設計画の中止及び（仮称）取手市立博物館建設基金の廃止について」及び「取手市放課後子どもクラブの一部民間委託について」に関する質疑については、当該付託議案の質疑の際に行うようお願いします。

総務文教常任委員会付託議案外質疑
事前通告一覧表

令和2年第4回定例会

質疑 順位	質疑者	質疑事項	質疑要旨
1	染谷和博 委員	移動式オービスの運用に ついて	1 移動式オービスを取手市においても事故多発地帯 などでの運用を茨城県県警に要望できないか

藤代小学校 略図



総務文教常任委員会によるPTAとの意見交換会記録（令和2年11月14日実施）

○学校

1 学校側へ確認

- (1) 休校中友達と触れ合えなかった分、心の教育などメンタル面が心配。
- (2) ZOOM会議を提案したが、受け入れて貰えなかった。
- (3) 学校により、修学旅行等の対応が違う。
- (4) イベント中止による代替えの催し物を提案したが、授業日数が足りないため開催できない。

2 情報共有と連携（学校とPTA）

- (1) 各学校での活動となり、他校の情報や連携が取れなかった。
- (2) 行事やイベントの中止・変更について、学校や教育委員会の判断前にPTAや保護者の意見等を聞いて欲しかった。
- (3) 学校とのコミュニケーション不足のため、学校の考えが保護者へ伝わっていない。
- (4) 学校は、感染対策についてもっと情報発信して欲しい。

3 学校間の情報共有

- (1) ZOOMで運動会の様子を配信したような各学校の取り組み情報を共有して欲しい。（同内容1件）
- (2) コロナ対策において、市で統一して対応すること、各学校で対応することの情報共有を図って欲しい。

4 学校への要望

- (1) 校長先生により、対応が変わるのではなく、統一出来るようにして欲しい。
- (2) 授業のオンライン配信を行なって欲しい。

○教育委員会

1 休業中の検証

- (1) 学校再開後、きちんと勉強が出来ているのか心配である。
- (2) 休校中のネット学習に対し、学校や先生は学習効果等の検証はできているか。
- (3) 今までと違った学校環境の中で、子ども達のコミュニケーションが図れなかった。

2 PTAと教育現場の連携（学校・教育委員会）

- (1) 提言の場を定期的に設けて欲しい。
- (2) PTA会議等もオンラインを活用すべき。

3 教育委員会の学校運営方針

- (1) 個人情報保護が感染防止に繋がるか疑問で、陽性者の発表（情報開示）により感染防止や間違っただ情報の抑止になるのでは

4 確認

- (1) コロナ禍の中の二学期制や全員担任制、手探り状態でこれからだと思うが、どのように子ども達と向き合い関わってきたか。
- (2) 授業参観は出来るのか。
- (3) 陽性者発生時のガイドラインはあるのか、無ければ必要ではないか。
- (4) いじめ防止条例後、教育委員会には報告されているか。

○PTA

1 PTAの実施方法検討

- (1) 9月から始めた消毒作業は、11月では参加者が減り同じ人が行なっている。
- (2) 全体でのPTA活動ができていないので、本部のみで行った。

2 学校と教育委員会

- (1) コロナウイルス感染時、非難の対象にならないか不安。(同内容1件)

3 学校とPTA

- (1) 学校イベント等がなくなり、PTA役員の仕事できていない。
- (2) コロナ禍で学校(先生)と保護者の関わりが希薄になる中、ZOOM等の新しいツールを活用し、校長先生とPTA会長のコミュニケーション向上を図れば、良い方向に向かうのでは。(同内容1件)

○総務文教委員会

- (1) この意見交換において、事前に具体的な題目を教えてもらえれば、話す内容を準備出来た。(同内容1件) →次回の課題